

CyberChefood を導入された大手食品メーカーさま  
(食品工場向け製造実行システム)

## 製造ラインの刷新に伴いMESを導入。 製品から原料までの遡求時間も大幅に短縮。

### お客さまの 状況

- 製造実績の管理は紙媒体によっておこなわれており、製品の不良が発覚した場合の調査に多くの時間と手間がかかると予想された。
- 実績の管理を製造ロット単位でおこなっていたため、1製造ロット内の、あるバッチで製品に異物が混入した場合、1製品ロット分全てを回収しなければならない懸念があった。
- 原料の投入は人手でおこなっているため、原料の取り違いや計量値の見間違いなど人的ミスの発生の懸念があった。

### 導入の 目的

- 電子システムによる情報の一元管理とトレーサビリティの構築。
- バッチ単位の遡求。
- 作業端末を活用した手順の確認やバーコードリーダーによるチェックの実現。

### 導入 効果

- 作製品から原料までの遡求時間が短縮され、製品や原料以外の情報（作業員、作業時間、作業内容）の管理が可能となった。  
**製品から原料までの遡求時間数十分 → 1分以内へ短縮**
- 遡求単位をバッチ単位にしたことで、使用した原料などの確認がより詳細に追従できるようになり、万が一製品を回収する場合でも最小の遡求単位で製品を絞れるようになった。
- バーコードリーダーを搭載した作業端末を用いることで人的ミスが起こる可能性が減少した。
- 実績データが自動収集されるため、作業効率が向上した。



 株式会社 日立ハイテクソリューションズ

[本資料に関するお問い合わせ] OT事業本部 デジタルソリューション事業ユニット  
Mail : hsl\_marketing.dg@hitachi-hightech.com  
Website : <https://www.hitachi-hightech.com/jp/ja/products/ot-solution/mes/cyberplant/>  
〒105-6412 東京都港区虎ノ門1-17-1 虎ノ門ヒルズビジネスタワー TEL : 03-3504-3155 (代表)

